

クレディ・スイスの格付の変更について

平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、クレディ・スイス・エイ・ジーおよびクレディ・スイス・インターナショナルの格付について、下記の通り変更されましたのでご連絡申し上げます。

記

<格付の変更について>

格付会社 S&P グローバル・レーティング(以下、「S&P」)および格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、「Moody's」)は、2022年11月1日付でクレディ・スイス・エイ・ジーおよびクレディ・スイス・インターナショナルの格付について以下の通り変更を発表しました。

【S&P】

変更前	変更後
A	A- (見通し 安定的)

【Moody's】

変更前	変更後
A2	A3 (見通し ネガティブ)

・格付見通し: 格付が中期的にどの方向に動きそうかを示します。

「安定的」は、格付が中期的に変更される可能性が低いことを意味しています。

「ネガティブ」は、格付が中期的に引き下げられる可能性があることを表しています。

※S&P および Moody's が付与する格付は「無登録格付」となります。

<主な変更の理由>

S&P および Moody's は、主に以下の理由により格付を引き下げました。

- 2022年10月27日に発表した大規模なリストラ計画と再編計画の実行リスクがあること
- 4四半期連続の純損失を計上し、早期の回復が見込めないこと
- 非中核部門の整理に長期の時間を要するため、人材と顧客の減少リスクがあること
- 経営陣の大幅な入れ替わりによる変革リスクが増大したこと
- 強固な資本を維持していることに加え、発表された40億スイスフランの増資によって、一層の信用悪化リスクは抑制されていること

ご不明な点がございましたら、お取引のある「あおぞら銀行の窓口」までお問い合わせください。

以上